

追手門学院大学・大学院における3つのポリシーを策定するための基本方針

	策定の単位	策定方針
DP	学部は 学科単位 、研究科は 専攻単位 とし、その中で複数の学位を授与している場合は、教育課程単位を原則とする。	「何ができるようになるか」に力点を置き、どのような学修成果を上げれば卒業を認定し、学位を授与するのかという方針をできる限り具体的に示す。 教育に関する内部質保証のためのPDCAサイクルの起点として機能するよう、 学生が身に付けるべき資質・能力の目標を示す。
CP		DPを踏まえた教育課程編成、当該教育課程における学修方法・学修過程、学修成果の評価の在り方等を、能動的学修の充実等、 大学教育の質的転換に向けた取組の充実を重視しつつ、具体的に示す。
AP		DP及びCPを踏まえつつ、「学力の3要素」(※)を念頭に置き、 どのような学生を求めているか （入学前にどのような多様な能力をどのようにして身に付けてきたか、入学後にどのような能力をどのようにして身に付けられるか）など、多様な学生を評価できるような入学者選抜の在り方について、具体的に示す。

(※)「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」